

(様式3)

目標達成計画

事業所名 グループホーム酒屋

作成日: 令和3年6月10日

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24	介護支援専門員を中心に生活履歴などこれまでの暮らしについては把握している。さらに情報をすべての職員で共有し、これまでの暮らしを現在の生活に活かせるよう取り組んでほしい。	当スタッフ及び計画作成担当者のみならず、全スタッフ間で支援内容を共有し、現状に即したサービス提供に努めていく。	集約された情報を担当のスタッフ以外も共有が図れるようにこれまでと同様に全入居者様の情報をファイリングすることを継続するとともに、定期的開催される業務改善会議の場において、情報共有の把握状況について確認を行っていく。	6ヶ月
2	54	車椅子やカーペットなど馴染みの物を用意したが転倒したため、引き揚げた事例があった。家具等に関わらず身の回りの物を本人が使い慣れた物や馴染みの物にすることで、本人がより居心地よく過ごせるのではないだろうか。安全確保とのバランスを図りつつ、今後の取り組みに期待したい。	入居者様ご本人様の意見等を尊重しつつ、現在の生活状況と今後を見据えた居住環境の整備に務める。	日常生活を把握し、事業所側からも居心地よく過ごせる環境整備作りのためご家族様と連携を図っていく。	6ヶ月
					ヶ月
					ヶ月
					ヶ月